

問 村立東海病院の更なる充実を



答 地域医療振興協会との連携を密にしていく

新政とうかい 笹嶋 士郎 議員

議員 村は、医師・医療スタッフを安定的に確保できると民間委託をしてきた。働く世代からの要望が強い、平日の延長診療ができないか、常勤の医師の増員はできないのか伺う。

しているが、病院事業会計に現在20億円の内部留保資金がある。出資金などの削減についてどう考えているのか伺う。

福祉部長 一般会計から病院事業会計に対し、国の通知に基づき、出資金として繰り入れている。今後は、内部留保資金の計画的活用や出資金の在り方について検討していく。

議員 旧東海病院の民間委託時に退職した医師・医療スタッフの思いのためにも、村民医療の更なる充実を図ってもらいたい。



更なる充実が求められる東海病院

問 原発事故の避難訓練規模や手順は



答 全村実施の前に可能な範囲で検討

豊創会 阿部 功志 議員

議員 避難訓練の問題点は、訓練の規模、手順はどのようなものか。村単独では大規模にはできない。

村民生活部長 住民参加型で自家用車を使うことが想定されるが、交通事故対策や通行料、ガソリン代、東海スマートICの大型車通行許可、防犯対策等の課題がある。全村でなく、実施可能な範囲で考えている。大規模訓練は14市町村の計画策定後、県や関係機関が加わり、広域で検討されていると聞いている。

問 小中学校の教室にエアコン設置を
答 気象条件も見て設置できるか検証

議員 教職員の勤務環境整備と児童生徒の教育環境整備の両面から設置が必要。他の公共

施設にはすべてエアコンがある。いまは夏休み前後も猛暑で、教室はつらい場所。

教育次長 グリーンカーテンや扇風機によって環境に負荷をかける方法で学習環境・職場環境を整えるように努めてきた。夏休みが長く、学校環境衛生基準を超える日も数日のみなので、必要性は薄い。気象条件等も考えながら検証していく。



課題の多い東海スマートIC